

講演会のご案内

日本アート評価保存協会では、若手コレクターの育成事業の一環として、アート業界で活躍する皆様を講師に迎え、スペシャルトークを開催しております。**一般の方もご参加いただけます。**

2017年

10月 17日 (火) 18:00～

ノンフィクション作家

神山 典士 氏

アートは地域活性化にどんな力を発揮するか？ — 小豆島町と瀬戸内国際芸術祭 —

2010年に始まった瀬戸内国際芸術祭。

3回目を終えたいま、瀬戸内海各地は増え続ける観光客、インバウンド、盛り上がる住民たちで湧いている。けれどこの動きを単なる「観光振興」ととらえずに、町の維持発展の100年計画にしようとする行政マンがいる。小豆島町の塩田幸雄町長だ。芸術祭と一体となった氏の戦略により、町では様々な改革が続いている。アートと町づくり戦略の一つの見本がここにある。キーワードは「地域資源の経済化」、小豆島だけでなく各地で起こるこのアトムーブメントを語る。

神山典士、<http://norio-kohyama.com/>



神山 典士 (こうやま・のりお)

【略歴】

ノンフィクション作家。1960年生まれ、埼玉県出身。1996年「ライオンの夢、コンデ・コマ＝前田光世伝」にてデビューし、小学館・第3回ノンフィクション大賞優秀賞を獲得。扱うテーマは芸術活動、スポーツ、ビジネス、食文化・・・と多岐にわたる。

2012年

「ピアノはともだち、奇跡のピアニスト辻井伸行」で全国読書感想文コンクール課題図書選出。

2014年

「週刊文春」2月13日号にて、同誌取材班とともにスクープ記事「全聾の作曲家はパチンコ師だった！ゴーストライター懺悔実名告白」を発表。社会的な反響を呼び、同記事は第45回大宅壮一ノンフィクション賞・雑誌部門、および日本ジャーナリズム大賞を受賞した。

申込方法

事務局まで直接お問い合わせ下さい。

(メール) info@ja2pa.or.jp

(電話) 03-3569-1250

※電話受付時間 平日 10:00~18:00

聴講料

500円 ※要申込み

会場

東京都千代田区有楽町2-10-1
東京交通会館8階

〒100-0006

東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8階

TEL 03-3569-1250 FAX 03-3569-1251 info@ja2pa.or.jp <http://ja2pa.or.jp>



一般社団法人 **日本アート評価保存協会**